

## 2024年の平均初年度年収は468.0万円で前年から11.4万円増加 求人数は2019年比174.6%で4年連続の増加 平均初年度年収が最も高い職種は「ITエンジニア」で570.6万円 「正社員の平均初年度年収」と「正社員求人数」の2024年総評

株式会社マイナビ(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:土屋芳明)が運営する総合転職情報サイト『マイナビ転職』(<https://tenshoku.mynavi.jp/>)は、「正社員の平均初年度年収推移レポート」と「正社員求人数・応募数推移レポート」について、2024年の総評を発表しました。本調査は、総合転職情報サイト『マイナビ転職』に掲載された求人の「平均初年度年収(未経験・経験者求人別)」、「求人数・応募数」の推移を調査したものです。

### TOPICS

- ◆ 2024年の正社員の平均初年度年収は468.0万円で前年から11.4万円増加
- ◆ 平均初年度年収が最も高い業種は「IT・通信・インターネット」で544.5万円。5位の「メーカー(461.2万円)」より80万円以上高く業種間での年収差も
- ◆ 平均初年度年収が最も高い職種は「ITエンジニア」で570.6万円。企業の採用ニーズが高い「営業職」は478.9万円で5年連続増加

### 【調査概要】

～ 2024年平均 全体の傾向～

2024年の正社員の平均初年度年収は468.0万円で前年から11.4万円増加

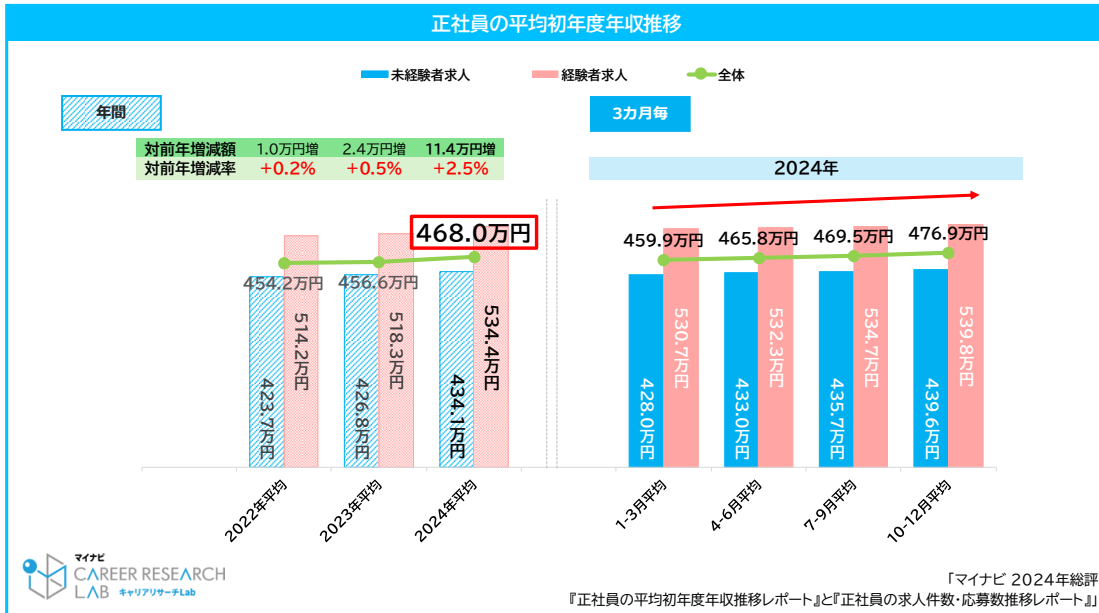
正社員の平均初年度年収は468.0万円で、調査開始(2018年)以降で最高額となり、前年比で11.4万円増加した。未経験者求人では434.1万円(前年比7.3万円増)、経験者求人では534.4万円(前年比16.1万円増)となり、経験者求人年収が平均初年度年収を押し上げている。また、2024年の3カ月ごとの平均初年度年収も、未経験者求人と経験者求人ともに右肩上がりでも推移している。求人数はコロナ前の2019年平均比174.6%で、前年より27.2pt増加した。3カ月ごとの推移では、年間を通じて求人数は継続的に増加し、直近10-12月平均は2019年平均比207.2%と大幅増となった。

求人の経験者/未経験者の募集比率は、未経験者求人が65.8%、経験者求人が34.2%だった。前年と比べると、経験者求人の比率が1.6pt増加しており、在職期間の短期化傾向<sup>※1</sup>や人材流動性<sup>※2</sup>の高まりを受け、企業は短期間での成長や業務成果を労働者に求め、即戦力となる経験者の採用にも力を入れていることが一因と考えられる。【図1、2、3】

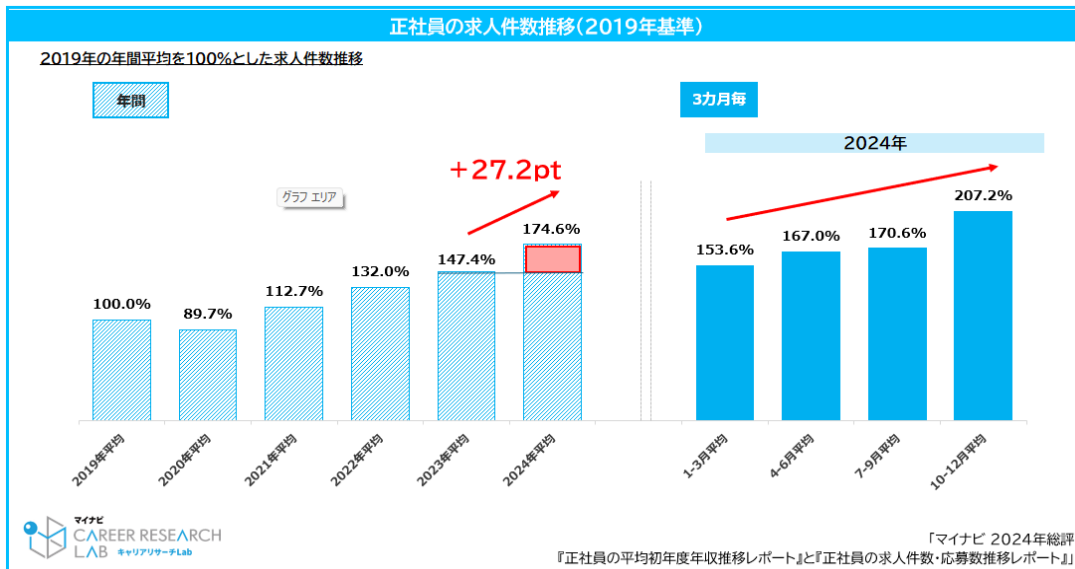
※1 マイナビ 転職活動における行動特性調査 2024年版

※2 総務省の「直近の転職者及び転職等希望者の動向について」

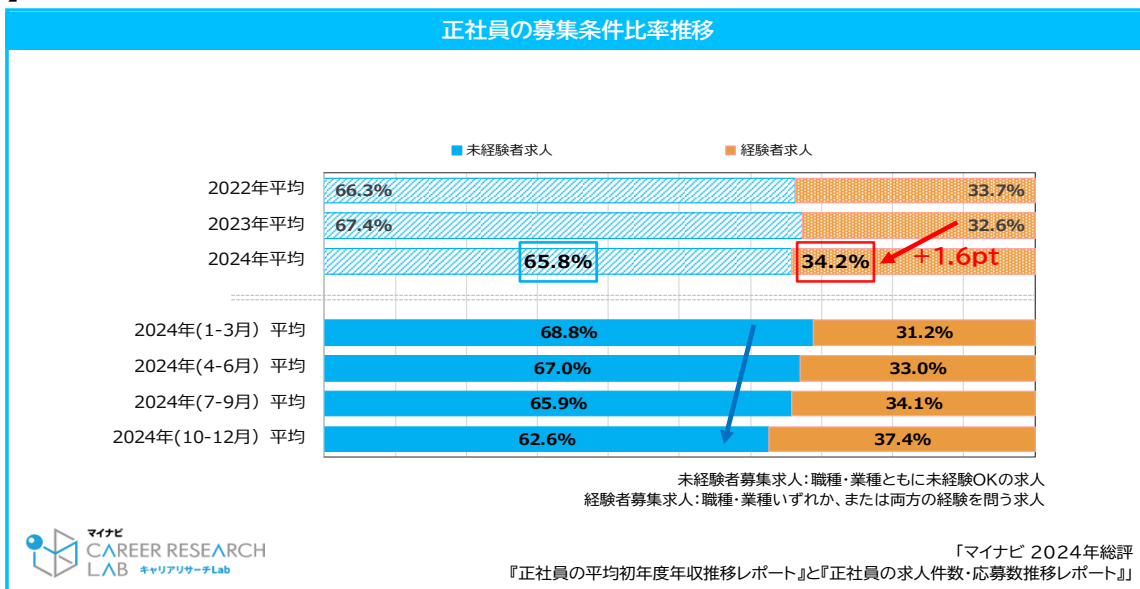
### 【図1】



【図 2】



【図 3】



～2024年平均業種別の初年度年収～

平均初年度年収が最も高い業種は「IT・通信・インターネット」で544.5万円  
5位の「メーカー(461.2万円)」より80万円以上高く業種間での年収差も

正社員の平均初年度年収が高かった業種は、1位が「IT・通信・インターネット」で544.5万円(前年比26.1万円増)、2位が「金融・保険」で539.2万円(前年比23.1万円増)、3位が「コンサルティング」で511.9万円(前年比10.4万円増)となり、「公的機関・その他」を除くすべての業種で平均初年度年収が増加した。また、前年から上位5業種の順位に変動はなかった。【図4】

前年からの求人数の増減を業種別に見ると、1位が「コンサルティング」が前年比127.7%でトップとなり、2位が「運輸・交通・物流・倉庫」が125.5%、3位が「金融・保険」が124.5%だった。特に「金融・保険」は前年も2位と2年連続で上位に位置し、求人数が増加傾向にあることがわかる。ITエンジニアや金融アナリストなど専門的な職業者が多い「IT・通信・インターネット」「金融・保険」「コンサルティング」業界では専門職採用などを行う場合が多いため年収差に繋がっているものと考えられる。【図5】

【図4】

**【業種別】正社員の平均初年度年収ランキング**

2024年間平均で正社員の初年度年収が高かった業種ランキング(上位10業種)

順位	業種	2024年平均初年度年収	前年との差	前年順位
1位	IT・通信・インターネット	544.5万円	+26.1万円	1位
2位	金融・保険	539.2万円	+23.1万円	2位
3位	コンサルティング	511.9万円	+10.4万円	3位
4位	不動産・建設・設備	500.7万円	+8.9万円	4位
5位	メーカー	461.2万円	+7.0万円	5位

マイナビ CAREER RESEARCH LAB キャリアリサーチLab 「マイナビ 2024年総評 『正社員の平均初年度年収推移レポート』と『正社員の求人数・応募数推移レポート』」

【図5】

**【業種別】正社員の求人数増減ランキング(2019年基準)**

2024年間平均で対前年比求人数が増加した業種ランキング(上位10業種)

順位	業種	対前年比求人数の増減	前年順位
1位	コンサルティング	127.7%	10位
2位	運輸・交通・物流・倉庫	125.5%	4位
3位	金融・保険	124.5%	2位
4位	IT・通信・インターネット	123.3%	12位
5位	不動産・建設・設備	122.2%	9位

マイナビ CAREER RESEARCH LAB キャリアリサーチLab 「マイナビ 2024年総評 『正社員の平均初年度年収推移レポート』と『正社員の求人数・応募数推移レポート』」

～2024 年平均 職種別の初年度年収～

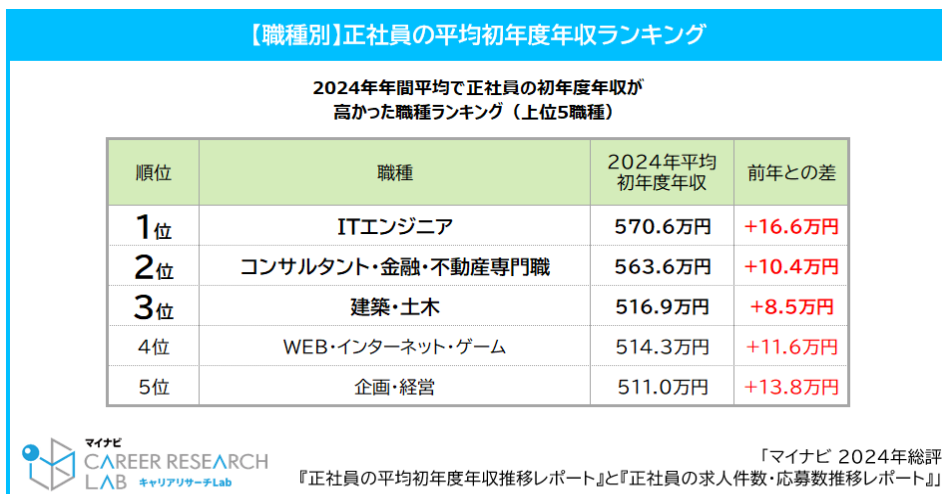
平均初年度年収が最も高い職種は「IT エンジニア」で 570.6 万円  
企業の採用ニーズが高い「営業職」は 478.9 万円で 5 年連続増加

正社員の平均初年度年収が高かった職種は 1 位が「IT エンジニア」で 570.6 万円(前年比 16.6 万円増)だった。ビッグデータや IoT、人工知能、ロボットなどの最新技術の需要増加や政府の DX 推進の推奨等を背景に「IT エンジニア」の需要が高まる中、高いスキルをもつ「IT エンジニア」の採用と優秀な人材の引き留めを目的として賃金待遇は高い水準を継続している。【図 6】

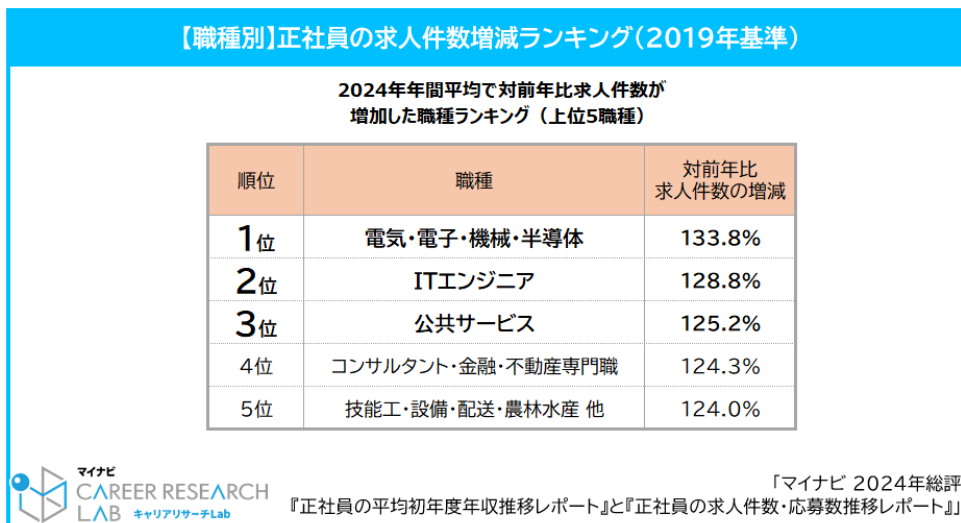
前年と比較し求人件数が増加した職種は 1 位が「電気・電子・機械・半導体」で 133.8%だった。IoT や 5G の普及、EV 市場の拡大など様々な技術革新に伴い半導体や電気部品の需要が増加している。さらに新しい半導体関連工場が建設され、稼働開始にむけ動いていることから「電気・電子・機械・半導体」では、求人件数が増加したと考えられる。【図 7】

また「営業職」の応募数を見ると 2022 年以降は 2019 年と比較し 90%前後に留まっているが、求人件数は 2021 年以降右肩上がり増加し、2024 年は 2019 年比で 177.8%だった。企業ニーズと求職者ニーズのギャップは広がりつつあるため、今後平均初年度年収は上がっていく可能性が高いと考えられる。【図 8】

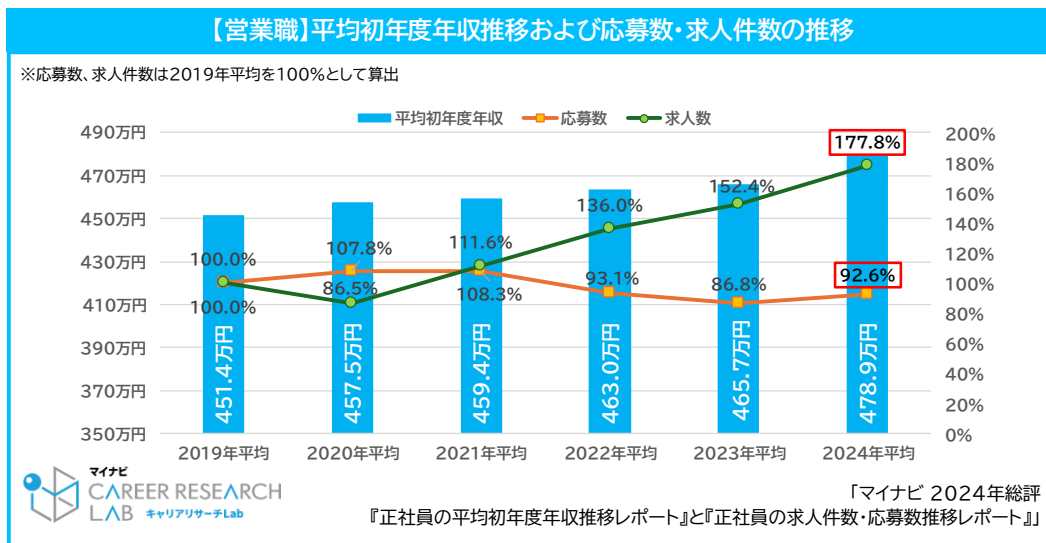
【図 6】



【図 7】



【図 8】



【調査担当者コメント】



2024年の平均初年度年収と求人数はともに前年以上に増加しており、企業は賃金を上げて積極的な中途採用をしています。『マイナビ転職』に掲載された正社員求人の平均初年度年収は、調査開始（2018年）以降で最高額となり、年間を通して上がり続けています。2024年春季生活闘争（春闘）では、33年ぶりの5%台の賃上げが実現しましたが、物価高などによる影響を受け実質賃金は、夏季賞与の押し上げ効果があった2024年6月と7月を除いてマイナスが続いています。連合は2025年も5%以上の賃上げを目指しており、平均初年度年収もさらに上がることが考えられます。

求人数についても増加が続いており、2024年は2019年の約1.7倍の求人数となりました。

特にIT業界では、企業の老朽化、複雑化したブラックボックス的なシステム（＝レガシーシステム）を2025年までに刷新し、経済産業省が危惧する「2025年の崖」の回避が急がれており、刷新の中核を担うITエンジニアの需要拡大と待遇引き上げがみられました。引き続き、ITエンジニアのニーズは高い状態を維持すると予測されます。

マイナビキャリアリサーチラボ 研究員 嘉嶋 麻友美

## 「正社員の平均初年度年収」と「正社員求人件数」の 2024 年総評

【調査期間】2024 年 1 月 1 日(月)～2024 年12月 31日(火)

【調査機関】自社調べ

【集計対象データ】総合転職情報サイト『マイナビ転職』に掲載開始された求人情報、応募数から下記除外対象データを除き集計

※除外対象：雇用形態が正社員以外

※厚生労働省「国民生活基礎調査 所得の分布状況」を元に、所得金額上側 1%を本レポートでは外れ値として設定

【集計対象エリア】 全国 47 都道府県

関東：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、栃木県、茨城県、群馬県

関西：大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県

東海：愛知県、静岡県、岐阜県、三重県

北海道・東北：北海道、宮城県、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県

甲信越・北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県

中国・四国：広島県、岡山県、鳥取県、島根県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県

九州・沖縄：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

※調査結果の詳細は下記からご確認いただけます。

◆2024年総評 「正社員の平均初年度年収推移レポート」と「正社員の求人件数・応募数推移レポート」

URL:[https://career-research.mynavi.jp/research/20250128\\_91375/](https://career-research.mynavi.jp/research/20250128_91375/)

◆2024 年12月度 正社員の平均初年度年収推移レポート

URL:[https://career-research.mynavi.jp/research/20250128\\_91371/](https://career-research.mynavi.jp/research/20250128_91371/)

◆2024 年12月度 正社員求人件数・応募数推移レポート

URL:[https://career-research.mynavi.jp/research/20250128\\_91372/](https://career-research.mynavi.jp/research/20250128_91372/)

## 「働く」の明日を考える マイナビキャリアリサーチ Lab



『マイナビキャリアリサーチ Lab(ラボ)』は、雇用や労働に関連する様々な調査データやレポートを通じて、雇用の在り方や個人のキャリアを考える上で役立つ情報を提供するサイトです。蓄積してきた調査結果、新たに分析した雇用関連のレポート・コラム、市場データといった情報の提供を行い、組織と個人をつなぎ、社会全体でキャリアの在り方を考える一助を担います。

【お問い合わせ先】 株式会社マイナビ 社長室 広報部 鈴木 Email:[koho@mynavi.jp](mailto:koho@mynavi.jp)